

(1) 自動車・海事・航空

(自動車・船舶・航空機・鉄道の安全・環境対策 及び技術開発関係、航空交通システム関係)

- 国際的な技術基準の策定を主導し、自動車・海事・航空各モードにおける安全性・環境適合性を担保し、安全で環境に優しい交通社会の実現と新技術の社会実装を促進。
- 「高い専門性が要求される業務」から「幅広い知見・素質を必要とする業務」まで様々な業務を経験。

～自動車技術行政～

交通事故を減らし、地球環境を守り、日本の自動車メーカー等が世界で活躍できる環境を整備するため、①技術基準の策定、②販売前の自動車の基準適合性審査、車検、リコール等の実施、③新技術の開発・普及の支援等を実施。さらに、国連の会議にて、日本が強みを持つ技術を中心に国際基準作りを主導。



～海事技術行政～

海洋立国日本の要である海上交通の安全確保、世界をリードする海運・造船産業の発展のため、①船舶の安全性の確保・向上、②環境汚染の防止・低減、③海洋技術開発・イノベーションの推進、④海事産業（海運・造船・専用工業）の振興や新分野への進出支援などを実施。



～航空安全行政～

航空機自体の安全性を始め、運航ルール、操縦・整備を行う人の技量など、航空機の安全な運航を確保するための様々な仕組みや、安全で効率的な航空交通サービスの提供により、国民生活に必要不可欠な航空交通の安全性を確保。加えて、ドローンや空飛ぶクルマなど次世代航空モビリティの社会実装に向けた制度整備を推進。



【関連する主な専攻分野】

機械系、電気・情報系

【配属先の例】

本省	物流・自動車局、海事局、航空局に加え、大臣官房、総合政策局等
出先機関	地方運輸局に加え、空港や航空機技術審査センター等
海外	北米、欧州、アジアなどの各国在外公館、OECD、IMO、ICAO等
出向	経済産業省、総務省、文部科学省、環境省、防衛装備庁、海上保安庁などの他省庁をはじめとして、民間企業や関連法人等

【採用担当窓口】

物流・自動車局 技術・環境政策課
03-5253-8591